

夜行高速バスに高級ブランケットを11/1(土)より導入

夜行高速バスの備品では初めて「イオンドクター・ブランケット」を導入！

国際興業株式会社(本社:東京都中央区 社長:小佐野隆正)は、夜行高速バスの備品では初めて、特殊加工わた入りブランケット「イオンドクター・ブランケット」を11月1日(土)より当社運行便に導入します。

近年、高速バスを取り巻く環境は、ツアーバスなど「安さ」を売りにした新規参入業者の台頭によって競争が激化しています。そのため、当社では、お客様に移動時間をより快適に過ごしていただくために、これまでも新車導入や車内設備の充実などハード面を強化し、お客さまの満足度向上に努めてまいりました。こうしたなかで、日頃ご利用いただいているお客様(特に女性)からは「大きめのブランケットが欲しい」との要望が多く出ていたため、今回の「イオンドクター・ブランケット」の導入となりました。

11月1日より導入する「イオンドクター・ブランケット」は、株式会社ジェイ・エス(本社:東京都世田谷区 社長:嶋田武史)が考案した、天然素材100%の良質な綿生地に、11種類の天然鉱物パウダーを特殊加工により吸着させた中わたを使用。静電気防止効果に加えて、膝にかけるだけで、自然な遠赤外線を発生し、心地よく身体を暖め、血流を促す作用や消臭・抗菌効果なども期待できる、身体に優しいブランケットです。同商品は、過去に航空会社の国際線ビジネスクラスでの導入実績もあり、移動時間が長い夜行高速バスのお客様にも最適な商品であるとの判断から採用することになりました。尚、同商品は当社ホームページで一般販売することも検討しています。

当社では、今後もより快適な夜行高速バスの旅を演出できるように努めてまいります。



145×67cmのゆったりサイズ。
首から足元までスッポリ包み込みます



遠赤外線の作用で身体を暖め、わたの空気層で保温します

○夜行高速バスに関するお客様からのお問い合わせ
国際興業株式会社 運輸事業部運行課 03-3273-1127

○「イオンドクター・ブランケット」に関するお問い合わせ
国際興業株式会社 商事部営業推進課 03-3273-4042

<別紙>

I 「イオンドクター・ブランケット」商品概要

- ①導入商品名 “イオンドクター・ブランケット”
 ②導入開始日 平成20年11月1日(土)
 ③導入数 当社運行便の夜行高速バス全席
 ④サイズ 145×67cm
 ⑤カラー 本体部分:ネイビー 縁部分:グレンチェック
 ⑥生地 綿100% 中綿:鉱物パウダー加工綿(綿95% 鉱物パウダー5%)
 ⑦商品の特徴 最高品質の木綿からできる生地と、11種類の天然鉱物をブレンドし、数ミクロンのパウダー状に特殊加工した中わた入りのブランケットです。人肌(体温)に反応して発生する自然な遠赤外線が特徴でじんわりと暖まります。また、生地のやわらかさと中わたの風合いが格別で、肌の弱い方やお年寄り、小さなお子様の寝具としても安心してお使いいただけます。
 ⑧当商品に関するお問い合わせ
 株式会社ジェイ・エス
 TEL03-5432-6262
 E-mail:js@iondoctor.com
 URL:<http://www.iondoctor.com/>

II 同商品を導入する当社運行の夜行高速バス路線

- ドリーム八戸・十和田号 東京・池袋ー八戸・十和田市
 (共同運行会社:十和田観光電鉄・JRバス関東・南部バス)
 ○ドリーム盛岡号 東京・池袋ー盛岡 (共同運行会社:岩手県交通・JRバス関東・JRバス東北)
 ○遠野・釜石号 池袋・秋葉原・上野ー遠野・釜石・大槌 (共同運行会社:岩手県交通)
 ○夕陽号 渋谷・池袋・大宮ー鶴岡・酒田 (共同運行会社:庄内交通)

※今般の「イオンドクター・ブランケット」の導入は、当社運行便のみとなります。予め、ご了承下さい。

III 当社夜行高速バス画像

※本リリースの写真画像4点をメールにて送信いたします。広報担当者までお申し付け下さい。



当社高速バス新型車両の特徴

- <シート> ～特別料金を必要としない夜行高速バスでは、国内最高級クラスのシート～
 座席の横幅50cm 級シートを全席に採用。従来車に比べて8cm 拡大(同社比)。
 フットレスト・レッグレストを完備した、フルリクライニング3列独立シート。
 <空調> ～あなたの快眠をサポート～
 車内を6つのゾーンに分け、快適な温度をこまめに調節するフルオートエアコンを装備。
 除菌、消臭の効果のある「ビルトイン型・除菌イオン発生器」を採用。
 <乗り心地> ～最新の電子制御エアサスペンションを採用～
 夜行高速バスに相応しい、快眠できる環境を追求。
 <環境対策> ～世界最高レベルの「新長期排出ガス規制」に適合～
 従来車に比べて排気ガスのクリーン化と、低燃費を実現した「環境にやさしい」車両。